

みずほCustomer Desk Report 2023/01/20号(As of 2023/01/19)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	128.49
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	128.54	1.0797	138.79	1.2347	0.6944
SYD-NY High	128.87	1.0840	139.40	1.2397	0.6948
SYD-NY Low	127.77	1.0782	137.91	1.2314	0.6872
NY 5:00 PM	128.42	1.0829	139.10	1.2393	0.6910
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,044.56	▲ 252.40	日本2年債	0.0000%	▲0.0400%
NASDAQ	10,852.27	▲ 104.74	日本10年債	0.4000%	▲0.0100%
S&P	3,898.85	▲ 30.01	米国2年債	4.1264%	0.0429%
日経平均	26,405.23	▲ 385.89	米国5年債	3.4855%	0.0478%
TOPIX	1,915.62	▲ 19.31	米国10年債	3.3978%	0.0253%
シゴ日経先物	26,360.00	▲ 155.00	独10年債	2.0475%	0.0385%
ロンドンFT	7,747.29	▲ 83.41	英10年債	3.2790%	▲0.0340%
DAX	14,920.36	▲ 261.44	豪10年債	3.3590%	▲0.2050%
ハンセン指数	21,650.98	▲ 27.02	USDJPY 1M Vol	12.60%	▲0.66%
上海総合	3,240.28	15.87	USDJPY 3M Vol	12.71%	▲0.12%
NY金	1,923.90	16.90	USDJPY 6M Vol	12.00%	▲0.18%
WTI	80.61	0.81	USDJPY 1M 25RR	▲1.16%	Yen Call Over
CRB指数	276.62	0.49	EURJPY 3M Vol	12.27%	▲0.01%
ドルインデックス	102.06	▲ 0.30	EURJPY 6M Vol	11.84%	▲0.06%

東京	東京時間のドル円は128.54レベルでオープン後、前日からの流れを引き継いで軟調に推移。128.30付近から69まで反発する場面もあったが、米長期金利の低下を横目にドル円は連れ安の展開。128円を下抜けると127.78まで下落し、127.82レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、127.82レベルでオープン。早々に127.77まで売られるも、昨日の安値を下回らなかったこともあってか反発すると、今度は128.72まで買い戻され128.62レベルでNYに渡った。ユーロは、1.0799レベルでオープン。ラガルド・ECB総裁がユーロ圏のマイナス成長が小幅にとどまる可能性について言及する中1.0838まで堅調に推移。その後やや売られて1.0810レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は海外市場でドル売りに127.77まで下落するが、その後はクロス円が上昇する動きにサポートされ、128.62レベルでNYオープン。朝方は米12月住宅着工件数が予想を上回り、1月フィラデルフィア連銀景況指数が予想ほど悪化せず、新規失業保険申請件数も20万件を下回り、ドル円は128.80まで戻すが、コリンズ・ホストン連銀総裁の「利上げペースの減速は適切」との発言や、株式市場が軟調に寄り付く中円買いも強まり、128.25まで反落する。午後は128.63まで戻す局面もあったが、ブレイナードFRB副議長が「十分に抑制的な政策しばらく必要」とのハド派な発言が伝わりドル売りが強まり、ドル円はじり安推移が続く、128.42レベルでクロスした。一方、クノット・オランダ中銀総裁が「引き締めは継続。市場の評価は誤解がある」との発言や、ラガルド・ECB総裁が「インフレ率は極めて高すぎる」などの効派発言が伝わり、海外市場で1.0838まで戻し、1.0810レベルでNYオープン。朝方は軟調な株式市場の動きを受けたユーロ円の売りに1.0783まで下落する。午後は米金利低下を受けたドル売りに1.0840まで戻し、1.0829レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 逸見・西

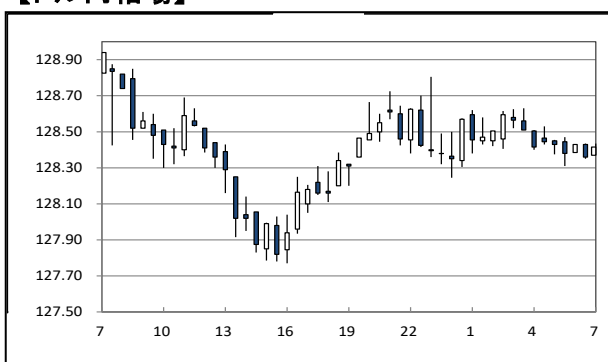
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月19日	22:30	米 住宅着工件数	12月 1382k	1358k
	22:30	米 建設許可件数	12月 1330k	1365k
	22:30	米 フィラデルフィア連銀景況	1月 -8.9	-11.0
	22:30	米 新規失業保険申請件数	14-Jan 190k	214k
1月20日	03:15	米 ブレイナードFRB理事 講演	-	「十分に抑制的な政策がしばらく必要」

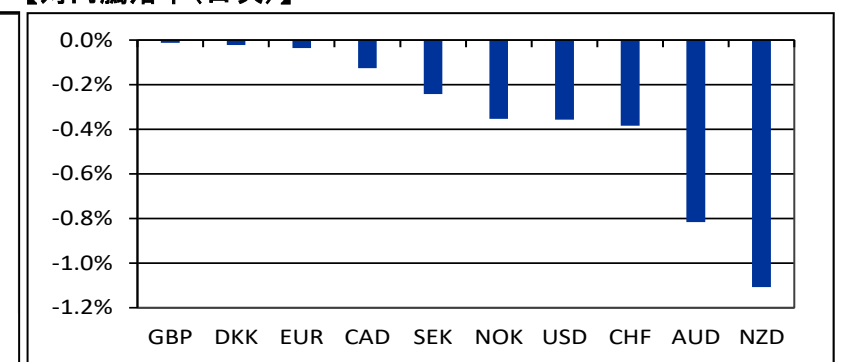
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月20日	08:30	日 全国CPI	12月 4.0%	3.8%
	08:30	日 全国コアCPI	12月 4.0%	3.7%
	08:30	日 全国コアコアCPI	12月 3.1%	2.8%
	08:35	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-
	16:00	独 PPI(前月比/前年比)	12月 -1.2%/20.7%	-3.9%/28.2%
	23:00	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁 講演	-	-
1月21日	00:00	米 中古住宅販売件数	12月 3.95m	4.09m

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	127.50-129.00	1.0700-1.0900	138.20-141.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は下に往って来い。128円台半ばでオープン後、前日の海外時間の流れを引き継いで上値重く推移し、米金利の低下も相俟って127.78まで下落。しかし、米金利が反転するとドル円も下げ渋り、クロス円の上昇を眺めながらドル円は128円台半ばまで上昇。一時128.80をつける場面もあったが、ドル買いに勢いはなく反落し128.42レベルでクローズ。
本日のドル円は小確りとした推移を予想。YCC上限を超えて推移していた日本10年債利回りは0.4%付近まで低下し、日銀の政策修正期待にベットした円買いは落ち着いた印象。先週末から127円台後半では底堅さも確認されており、新規材料なしに同水準帯を底抜けするのは困難か。ここもと急な円買いが進行し、短期的な下げ過ぎ感も否めない中、ドルの買戻しが入り易いと考えらる。